

日本代表女子 第16回女子アジア選手権 (韓国 水原)

2017年3月14日～3月22日

試合結果報告 3月20日 (月)

JPN	VS	中国
12	前半	12
15	後半	14
27	合計	26

個人得点

名前	前半	後半	合計
飛田季実子			0
亀谷 さくら			0
永田 しおり		1	1
勝連 智恵		2	2
塩田 沙代		1	1
田邊 夕貴			0
河田 知美	2	3	5
横嶋 彩	2	2	4
池原 綾香	1		1
原 希美			0
角南 唯	2		2
川村 杏奈			0
大山真奈	3	5	8
角南 果帆	2		2
永田 美香			0
藤田 明日香		1	1
	12	15	27

戦評

世界選手権の出場をかけた準決勝中国戦。河田選手のカットインで先制する。中国のクイックスタートで攻め返され前半5分で2点リードを許す。日本はカットインで展開を広げてゆくが一進一退の試合が続く。タイムアウト後7人攻撃を仕掛けた日本はペナルティで得点を重ねるものの、中国のロングシュートを止めきれず、12-12で前半を終了した。後半開始、機動的なDFでリズムを掴み始めた日本は粘り強く7人攻撃を続け、河田・大山選手によるペナルティ得点で強かに試合を運んでゆく。勝連選手の同点ゴール後、6点差と苦しい展開になる。ここからが日本。自分たちの強みである速攻で反撃開始。主将原選手を中心とした硬いDFが一つの鍵となり、相手の攻撃を遮断してゆく。次々に選手が突破し執念とも言えるゴールを決め、後半29分横嶋選手のカットインが決まり、27-26で勝利を収めた。MVPには横嶋選手が表彰された。

日本女子代表は12回連続で12月ドイツで行われる第18回世界選手出場権を獲得した。